



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 ニッタ株式会社

コード番号 5186

URL <http://www.nitta.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新田元庸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理担当

(氏名) 小林武史

TEL 06-6563-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	16,022	△0.0	1,214	△6.8	2,460	△16.5	2,035	△14.7
28年3月期第1四半期	16,022	13.3	1,302	41.6	2,947	40.3	2,386	42.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △178百万円 (△108.6%) 28年3月期第1四半期 2,084百万円 (96.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	70.05	—
28年3月期第1四半期	82.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	105,274	84,988	79.4	2,875.34
28年3月期	106,182	85,969	79.6	2,910.44

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 83,557百万円 28年3月期 84,558百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	24.00	—	28.00	52.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,500	△1.2	2,000	△20.7	4,900	△16.7	3,950	△15.5	136.04
通期	64,500	1.7	4,200	△8.7	10,000	△5.1	8,000	△5.7	275.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	30,272,503 株	28年3月期	30,272,503 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,212,399 株	28年3月期	1,219,099 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	29,056,030 株	28年3月期1Q	29,020,278 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では堅調な景況感が持続したものの、欧州では英国のEU離脱問題で金融市場が混乱し、景気の先行きが不透明な状況になりました。また、アジアでは、中国の景気減速や新興国経済の鈍化傾向が続きました。一方、国内経済については、雇用・所得環境は引き続き堅調でしたが、年初からの円高進行が企業収益を圧迫する懸念から、景気回復への不透明感が高まりました。

当社グループの主要需要業界におきましては、国内は物流業界や半導体製造装置向けなどが堅調に推移しました。海外では、北米・中南米で自動車業界や物流業界向け等が堅調であったものの、アジア地区では建設機械の減産傾向が続きました。

このような環境下、当社グループは中長期経営計画『V2020』に基づく施策を着実に実行してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、160億2千2百万円と前年同期比横ばいとなりました。損益面では、継続的な生産性改善効果はあるものの、中長期経営計画達成の為に先行コストや為替の影響もあり、営業利益は12億1千4百万円となり、前年同期比8千8百万円減(6.8%減)となりました。また、経常利益については、持分法適用会社の業績が為替の影響等からやや低調となり、24億6千万円と前年同期比4億8千6百万円減(16.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億3千5百万円となり、前年同期比3億5千1百万円減(14.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較し9億7百万円減少し、1,052億7千4百万円となりました。流動資産は、現金及び預金は増加したものの、有価証券やその他流動資産が減少したことから、前連結会計年度末と比較し、12億2千3百万円減少の547億9千7百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末と比較し、3億1千5百万円増加し、504億7千6百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し7千2百万円増加し202億8千5百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末と比較し9億8千万円減少し849億8千8百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が為替の影響でマイナスに働いたことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,773	21,057
受取手形及び売掛金	19,554	19,628
有価証券	8,000	6,000
たな卸資産	6,161	6,152
繰延税金資産	661	781
その他	1,913	1,219
貸倒引当金	△44	△43
流動資産合計	56,020	54,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,597	10,790
機械装置及び運搬具（純額）	3,707	3,699
工具、器具及び備品（純額）	765	759
土地	2,579	2,603
建設仮勘定	758	673
その他（純額）	165	175
有形固定資産合計	18,575	18,702
無形固定資産		
投資その他の資産	626	608
投資有価証券	29,646	29,876
長期貸付金	58	57
退職給付に係る資産	255	256
繰延税金資産	110	112
その他	942	917
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	30,959	31,166
固定資産合計	50,161	50,476
資産合計	106,182	105,274
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,790	10,637
短期借入金	200	200
未払法人税等	593	538
賞与引当金	921	1,434
その他	1,999	1,943
流動負債合計	14,504	14,753
固定負債		
長期借入金	512	512
繰延税金負債	464	399
役員退職慰労引当金	40	39
退職給付に係る負債	3,591	3,515
その他	1,100	1,064
固定負債合計	5,708	5,532
負債合計	20,213	20,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,060	8,060
資本剰余金	7,873	7,873
利益剰余金	67,317	68,533
自己株式	△2,029	△2,012
株主資本合計	81,222	82,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,688	1,471
為替換算調整勘定	1,924	△117
退職給付に係る調整累計額	△277	△252
その他の包括利益累計額合計	3,335	1,101
非支配株主持分	1,410	1,431
純資産合計	85,969	84,988
負債純資産合計	106,182	105,274

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	16,022	16,022
売上原価	11,497	11,495
売上総利益	4,524	4,526
販売費及び一般管理費	3,222	3,312
営業利益	1,302	1,214
営業外収益		
受取利息	13	12
受取配当金	53	57
業務受託料	79	78
持分法による投資利益	1,530	1,279
為替差益	39	-
その他	29	19
営業外収益合計	1,746	1,447
営業外費用		
支払利息	3	1
業務受託費用	92	89
為替差損	-	104
その他	6	5
営業外費用合計	102	201
経常利益	2,947	2,460
特別利益		
固定資産売却益	7	3
受取保険金	-	12
投資有価証券売却益	27	-
特別利益合計	34	16
特別損失		
固定資産売却損	2	1
固定資産除却損	1	0
造林圧縮損	-	9
投資有価証券評価損	-	9
特別損失合計	4	21
税金等調整前四半期純利益	2,977	2,455
法人税、住民税及び事業税	520	470
法人税等調整額	△9	△114
法人税等合計	511	356
四半期純利益	2,466	2,098
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	63
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,386	2,035

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,466	2,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105	△191
為替換算調整勘定	△226	△731
退職給付に係る調整額	6	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△267	△1,378
その他の包括利益合計	△381	△2,277
四半期包括利益	2,084	△178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,014	△198
非支配株主に係る四半期包括利益	70	20



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。